

051372

固定式非接触赤外線検温計

取扱説明書



※本製品は医療用の体温計ではありません。

ご使用前は必ずこの取扱説明書をお読みにになり、大切に保管してください。

※本体の液晶画面には保護フィルムを貼っております。ご使用前に保護フィルムをはがしてお使いください。

— セット内容 —

本体×1、USBケーブル×1、プラグ×2、木ネジ(φ4×25mm)×2、取扱説明書×1

— 商品仕様 —

センサータイプ	赤外線センサー
測定距離	1~8cm
測定範囲	34.0℃~42.9℃
測定精度	±0.2℃
測定時間	約0.5秒
電源	USB給電 or 単4乾電池3本(別売)
測定モード	温度測定モード / カウントモード

※本製品は医療用の体温計ではありません。

— 安全に関する注意事項 —

この取扱説明書では、警告内容を次のように規定しています。

警告 :その事象を避けなければ、軽傷または中程度の障害を負う可能性のある場合、および物的障害の可能性のある場合に用いています。

注意 :製品を正しくご使用いただくための情報を記載しています。

本製品を安全かつ支障なくご使用いただくために、次の各指示事項にご注意ください。

警告 :引火性のあるガス、液体、粉塵の漂うところなど危険領域で使用しないでください。

注意 :長時間使用しない場合は、漏洩による故障を防ぐため、電池を取り外して保管してください。

注意 :耐水性はありませんので、本製品に水分が付着しないようにしてください。本製品内部が濡れると故障の原因となります。

— 各部の名称 —



注意 :電源ボタン・左ボタン・右ボタンを同時に長押ししないでください。工場設定モードに入り正常に使用できなくなります。

— 壁への取り付け方 1 —

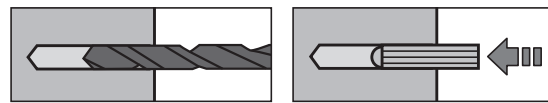
壁に取り付ける際は付属の木ネジをご使用ください。



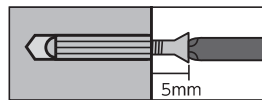
※木ネジとプラグは各2個付属しています。各1個は予備として保管してください。

コンクリートなど木ネジが使えない壁の場合は、付属のプラグを使用し、下記手順で取り付けを行ってください。

①ドリルで下穴をあけます。 ②プラグを下穴に入れます。



③ネジをプラグに入れ、頭を5mmほど残して締めます。



— 乾電池の挿入方法 —



注意 :図に従って、乾電池の+を間違えないように注意して取り付けてください。

注意 :古い電池と新しい電池や、種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。

— USB給電方法 —

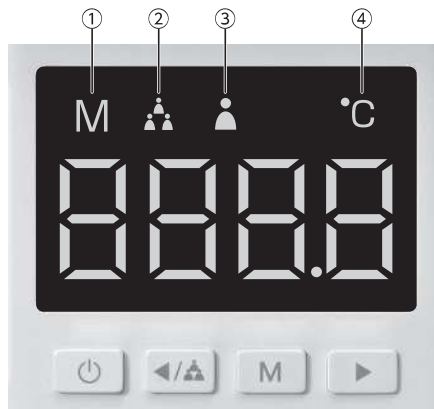


電源入力端子

電源入力端子に付属のUSBケーブルを接続し、市販のACアダプタを使用して給電してください。

注意 :USB給電時は、乾電池を取り外してご使用ください。

— 画面表示の説明 —



- ①メモリ表示モード時に点灯します。
- ②カウントモード時に点灯します。
- ③温度測定モード時に点灯します。
- ④測定温度の単位です。

— 測定記録表示 —

本製品には最大50個の測定記録が保存されます。以下の手順で過去の測定記録を確認することができます。

- ①Mボタンを押すと、左上にMと表示され、過去に測定した記録を確認することができます。
- ②Mが表示された状態で、左ボタン・右ボタンを押すごとに、数値が表示された後に、温度が表示されます。数値が大きいほど古い測定記録になります。測定記録が50個を超えた場合は、古いものから順番に消去されていきます。
- ③電源ボタンを押すと測定待機状態に戻ります。

<測定記録のリセット>

測定記録表示状態で、Mボタンと右ボタンを同時に長押し(約3秒)すると、測定回数がリセットされます。

※電源をOFFにするだけではリセットされません。

左ボタン 右ボタン

— 電源のON/OFF —



電源ボタン

①電源ボタンを押すと電源が入り、「888.8」と表示されたのち、「----」に表示が切り替わり、測定待機状態になります。

②電源ボタンを長押し(約3秒)すると、電源が切れます。

— 音量変更 —

左右のボタンを押すと音量変更ができます。



左ボタン 右ボタン

右ボタン:音量アップ
左ボタン:音量ダウン

左右のボタンを押すたびに値が0~8の9段階で切り替わります。

※値が0の状態でも、ボタンを押す時や測定時等に本体内部からかすかな音が出る場合がありますが、故障ではありません。

— アラート温度設定 —

ここで設定した値以上の測定温度になるとアラート音が鳴るようになります。(初期設定37.5)



左ボタン 右ボタン

①右ボタンを長押し(約3秒)すると、上段のアイコンの表示はすべて消え、設定されているアラート温度が表示されます。(37.5のような温度値表示になります。)

②左ボタン・右ボタンを押す毎に0.1ずつ値を変えることができます。
※37.0~42.0の範囲で設定可能。

③電源ボタンを押すと測定待機状態に戻ります。

— 測定方法 —

距離センサー



測定待機状態「----」で、距離センサー部に1~8cmの距離で測定対象を近づけてください。測定対象が近づくと自動で温度測定し、測定温度が表示されます。連続で測定可能です。

注意 :測定範囲は34.0~42.9℃です。測定範囲未満の場合は「Lo」、測定範囲を超えた場合は「Hi」が表示されアラート音が鳴ります。

— 測定回数表示 —

左ボタンを長押し(約3秒)すると、測定回数が表示されます(最大9999)。電源ボタンを押すと、測定待機状態に戻ります。



左ボタン
電源ボタン

<測定回数記録のリセット>

測定回数表示状態で、Mボタンと右ボタンを同時に長押し(約3秒)すると、測定回数がリセットされます。

※電源をOFFにするだけではリセットされません。

— 測定温度補正 —

ここで設定した値が測定表示に追加されます。(初期設定0.0)



電源ボタン

①Mボタンを長押し(約3秒)すると、設定されている補正値が表示されます。

②左ボタン・右ボタンを押す毎に0.1ずつ値を変えることができます。
※-2.0~2.0の範囲で設定可能。

③電源ボタンを押すと測定待機状態に戻ります。

通常測定音:ピツと1回音が鳴ります。
アラート音:ビービーと6回連続で音が鳴ります。